




# 平成25年2月定例会


## 一般質問通告書一覧 (3月8日)

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める理事者
 <p>(27番) 森川 喜之 (民主党)</p>	<p><b>1 地域交通政策について</b></p> <p>(1) 奈良交通は、平成26年10月に25路線について廃止や減便を予定しているが、バス交通の確保に関する奈良県地域交通改善協議会における現在の検討状況と今後の方針について伺いたい。</p> <p>(2) 県地域交通改善協議会における企業代表者の幹事会への参画と新設バス路線の検討について</p> <p><b>2 防災計画の見直しについて</b></p> <p>(1) 近い将来発生が懸念される東海・東南海・南海地震等の災害に備えるため、県の防災計画の見直しを市町村とも連携して速やかに進める必要があると考えるが、現在の見直しの状況と今後のスケジュール、市町村との連携の進め方について伺いたい。</p> <p>(2) 防災計画の見直しにあたって検討すべき課題について</p> <p><b>3 中国の大気汚染への対応について</b></p> <p>中国の大気汚染について、県民の安全安心のために、観測体制や県民へ周知する体制を整備する必要があると考えるが、県の取組状況について伺いたい。</p>	<p>知 事</p> <p>【要 望】</p> <p>県 理 事 兼 危 機 管 理 監</p> <p>【要 望】</p> <p>景 観 ・ 環 境 局 長</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める理事者
<p>(27番) 森川 喜之 (民主党)</p>	<p><b>4 道路整備について</b></p> <p>(1) 河合町域で行われている県道天理王寺線のバイパス整備について、進捗状況と今後の見通しはどうか。</p> <p>(2) 新しいバイパスが整備されるまで、現道での待避所の設置など安全対策について</p> <p><b>5 馬見丘陵公園の利活用について</b></p> <p>馬見丘陵公園を今後も県内だけでなく近隣府県からも多くの方が訪れる公園とするため、どのように取り組んで行くのか。また、公園内の自転車の使用やトイレの利用について、利便性の向上のため弾力的な運用も必要であると考えがどうか。</p>	<p>土木部長</p> <p>【要望】</p> <p>まちづくり 推進局長</p>
 <p>(29番) 今井 光子 (日本共産党)</p>	<p><b>1 放射線から住民の命を守ることについて</b></p> <p>(1) 震災がれきの広域処理について</p> <p>(2) 東日本大震災のため、被災地から県内に避難されている子どもの健康診断に際し、県が「ホールボディカウンター」を購入し、県内で放射線チェックができるようにするべきと考えるがどうか。</p> <p>(3) 放射線から住民を守るため、環境放射線のチェックについて、県はどのような取り組みをしているのか。</p>	<p>【要望】</p> <p>医療政策部長</p> <p>景観・環境 局長</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理事者
<p>(29番) 今井 光子 (日本共産党)</p>	<p><b>2 学校給食について</b></p> <p>(1) 学校給食における地産地消の取り組みは、地場産品を通じて食文化への理解や関心などを高める食育に加え、生産者の顔が見える安全安心で新鮮な野菜を提供することを通じて農林水産物の消費拡大などにつながることから、さらに推進するべきと考えるがどうか。</p> <p>(2) 食物アレルギーを有する子どもたちに対して、学校給食においてはどのように対応しているのか、県教育委員会が把握している食物アレルギーを有する児童・生徒の状況と県教育委員会の取り組みについて伺いたい。</p> <p><b>3 公契約条例について</b></p> <p>公契約条例は、労働者の適正な労働条件を確保することによって、提供されるサービスの質の確保、社会的価値の向上、県民が安心して豊かに暮らせる社会の実現を目指すものと考えているが、条例制定の検討状況とその見通しについて伺いたい。</p> <p><b>4 地域福祉支援計画の具体化について</b></p> <p>県は、地域福祉支援計画を策定しようとしているが、今後この計画を市町村へどのように広め、地域の課題に対応するのか。</p> <p><b>5 県土マネジメント部について</b></p> <p>土木部から県土マネジメント部への名称変更については、県民の混乱も予測され、従来どおり土木部とすべきと考えるが、経費を掛けてまで名称を変更する意図について伺いたい。</p>	<p>農 林 部 長</p> <p>教 育 長</p> <p>会 計 局 長</p> <p>健康福祉部長</p> <p>知 事</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理事者
 <p>(26番) 岩田 国夫 (自由民主党 改革)</p>	<p><b>1 エネルギー政策について</b></p> <p>現在検討されているエネルギービジョンを踏まえ、奈良県の特性を活かしたエネルギー政策として、来年度どのように取り組むのか。</p>	知 事
	<p><b>2 若者の雇用対策について</b></p> <p>新卒者を含めた若者の雇用対策について、来年度どのように施策を展開されるのか。</p>	知 事
	<p><b>3 奈良の歴史を活用した観光振興について</b></p> <p>県においては、「記紀・万葉プロジェクト」をはじめとした「奈良の歴史を活用した観光振興」について、どのような考えで進めていかれるのか。</p>	知 事
	<p><b>4 在宅ケアの推進について</b></p> <p>加齢とともに疾病を有することが多い高齢者が、住み慣れた地域での生活を継続していくためには、医療と介護の継ぎ目の無いサービスを在宅で受けることができる環境を整備することが必要と考えるが、県ではどのように取り組んでいくのか。</p>	健康福祉部長
	<p><b>5 ため池の地震対策について</b></p> <p>住民の安全・安心確保の観点から、大規模地震が発生した場合に備えて、ため池の安全性の確認が必要だと考えるが、どのように取り組んでいるのか。</p>	農 林 部 長
	<p><b>6 通学路の安全対策について</b></p> <p>児童の安全確保に向け、通学路における危険箇所の対策について、体制も含めてどのように取り組むのか。</p>	土 木 部 長

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理 事 者
 <p>(44番) 川口 正志 (なら元気ク ラブ)</p>	<p>1 薬業振興と医科大学における創薬・臨床研究の機能充実について</p> <p>(1) 県立御所実業高校薬品科学科のなお一層の充実について</p> <p>(2) 本県の薬業をより発展させるためには、県立医科大学を中心とし、医薬に関する教育機関や研究機関、製薬企業なども集積した産学連携の研究機能を有するシンボリックなものを形成すべきと考える。県立医科大学の教育・研究部門の移転と整備が本格的に始まろうとしているこの時期にあたって、是非とも創薬研究や臨床研究に対応した研究機能を充実させ、県内で活躍する人材の育成と研究環境の充実に力を入れるべきと考えるがどうか。</p> <p>(3) 奈良らしい漢方薬や薬草をテーマとした取組を薬業振興に結びつけるため、県薬事研究センターに、漢方薬の薬効に関する研究機能強化や、薬草の栽培研究に加え種苗供給や栽培指導も行える薬草園としての機能を整備し、奈良の薬草を使った商品開発を積極的に支援すべきと考えるがどうか。</p> <p>(4) 配置販売について、今後、高齢社会が益々進む状況において、高齢者にも若者にも広く使っていただける、未来につながる置き薬にしていくため、産官が知恵を出し合って新たなビジネスモデルを構築し、広く情報発信する機会を強力に創出していくことで、配置販売の今後の発展につなげるべきと考えるがどうか。</p> <p>2 奈良県庁の中和への移転について</p> <p>「南部・東部地域の活性化」、「県土の均衡ある発展」のために、県庁舎を奈良県中央部に移転させることについて、県議会で3分の2以上の賛成が必要との知事の発言に呼応して、私たちは県民世論を喚起したいと考えている。県庁舎を県中央部に移転させることについて、あらためて知事の所見を伺いたい。</p>	<p>【要 望】</p> <p>知 事</p> <p>知 事</p> <p>知 事</p> <p>知 事</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理事者
(44番) 川口 正志 (なら元気ク ラブ)	<p><b>3 消防の広域化について</b></p> <p>消防の広域化に関して、協議会に知事が顧問として参画し推進を図っているところであるが、参加市町村からは財政力はあるが消防体制の弱い市町村組合に対する不満や、本年9月の新消防組合発足がうまくまとまるのか不安との声も出ている。また、県の財政支援に対する物足りなさへの不満が出ており、県の財政支援にさらなる積極性が求められている。全国的な消防広域化潮流のためにも本県の広域化成功は極めて注目されている。知事の所見を伺いたい。</p>	知 事